

組合だより
JA **おからく**

'20 **9** 月号
vol.219

令和2年9月14日発行

発行：おかやま酪農業協同組合
責任者：笹野 英明
津山市川崎94-1
☎(0868)26-1101

令和元年度
「牛乳大好き！絵画コンクール」受賞作品



優秀賞 教育長賞 岡山市立旭東中学校2年 小若舞理愛

—絵の説明— スタッフさんは笑顔で『今日もぼっけえおいしいが!!』と牛に語りかけています。言葉は通じなくても、幸せそうな表情で感謝の気持ちは伝わります。岡山弁の『ぼっけえ』という言葉を使うと、とてもおいしそうに聞こえるので、絵とマッチするようにこだわりました。

現況調査まとまる

乳牛総頭数は15,421頭

令和2年8月1日現在での現況調査を行いましたので、その結果をご報告いたします。組合員の皆様には、ご協力いただき、ありがとうございます。

☆戸数・頭数

乳牛の飼養戸数及び頭数は表1のとおり194戸、15,421頭と前年8月に比べ戸数では20戸減少していますが、頭数では580頭の増頭となりました。品種別ではホルスタイン種は13,753頭(354頭増)ジャージー種他は1,668頭(64頭減)でした。

飼養戸数の内訳は、表2のとおり関係機関を除く搾乳農家が191戸、育成農家6戸、関係機関4戸です。また、肉用牛飼養農家は36戸でした。

経産牛頭数は11,325頭(585頭増)育成牛頭数は4,096頭(295頭増)。1戸当たりの平均飼養頭数は77.1頭、平均経産牛頭数は56.6頭。育成牛率は26.6%となり、前年と比較し2.4%減少しております。

☆各地区の飼養状況

乳牛飼養総頭数を地区ごとに見ると(表1)南支所では、西大寺地区が164頭減少、備南地区が648頭増頭、びほく地区が110頭減少。津山支所では、勝英地区が36頭増頭、津山地区が99頭減少、真庭地区が21頭減少となり全体では備南地区の増頭により、290頭の増頭となりました。

また、育成牛率で全体の平均より高い地区は津山・真庭・西大寺・びほくの順となっています。

☆飼養頭数別の酪農家戸数

表3の飼養頭数別酪農家戸数をみると30頭未満の飼養農家は68戸(34.0%)、30頭から49頭の飼養農家は44戸(22.0%)、50頭から79頭の飼養農家は46戸(23.0%)、80頭から149頭の飼養農家は29戸(14.5%)、150頭から499頭の飼養農家は10戸(5.0%)、500頭以上の飼養農家3戸(1.5%)となっています。

乳牛頭数等取りまとめ表(表1)

令和2年8月1日現在

	南 支 所				津 山 支 所				おからく 合 計
	西大寺	備南	びほく	小 計	勝英地区	津山地区	真庭地区	小 計	
乳牛飼養戸数 (対前年増減)	31 (-4)	27 (0)	23 (-4)	81 (-8)	32 (-3)	38 (-5)	43 (-4)	113 (-12)	194 (-20)
乳牛総頭数 (対前年増減)	1,336 (-164)	6,113 (648)	1,052 (-110)	8,501 (374)	2,123 (36)	1,969 (-99)	2,828 (-21)	6,920 (-84)	15,421 (290)
経産牛頭数 (対前年増減)	902 (-103)	4,803 (768)	768 (-47)	6,473 (618)	1,648 (8)	1,308 (-47)	1,896 (6)	4,852 (-33)	11,325 (585)
経産牛頭数の 占める割合(%)	8.0%	42.4%	6.8%	57.2%	14.6%	11.5%	16.7%	42.8%	
経産牛率(%)	67.5%	78.6%	73.0%	76.1%	77.6%	66.4%	67.0%	70.1%	73.4%
育成牛率(%)	32.5%	21.4%	27.0%	23.9%	22.4%	33.6%	33.0%	29.9%	26.6%
ホルスタイン種	1,320	6,100	1,038	8,458	2,123	1,962	1,210	5,295	13,753
ジャージー種他	16	13	14	43	0	7	1,618	1,625	1,668

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。



(生産支援課)

自給飼料の作付面積については、
全体で1,557ha、スーダン・ソ
ルゴー、とうもろこし、その他牧草
の順でした。

☆飼料作付面積

また、酪農家の飼育するF1・和
牛等の哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛
の総頭数は857頭です。

す。

哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛の総
頭数は4,988頭です。うち哺育
農家、肥育農家、和牛繁殖農家の飼
育するホルスタイン・F1・和牛等
の頭数は4,131頭となっています。

☆哺育素牛・肥育・ 和牛繁殖関係の頭数

おからく現況調査総括表(表2)

令和2年8月1日現在

		南 支 所				津 山 支 所				おからく 合 計
		西大寺	備 南	びほく	小 計	勝英地区	津山地区	真庭地区	小 計	
酪 農 家 戸 数	搾乳農家	30	27	23	80	32	37	42	111	191
	育成農家	1		1	2		2	1	3	5
	合 計	31	27	24	82	32	39	43	114	196
関係機関戸数	搾乳農家	1			1		1	1	2	3
	育成農家				0			1	1	1
	合 計	1	0	0	1	0	1	2	3	4
酪 農 場 総 数 (乳牛飼養戸数)	搾乳農家	31	27	23	81	32	38	43	113	194
	育成農家	1		1	2		2	2	4	6
	合 計	32	27	24	83	32	40	45	117	200
肉 用 牛 飼 養 農 家 戸 数		3	4	5	12	9	12	3	24	36
総農家戸数(関係機関を含む)		35	31	29	95	41	52	48	141	236
ホルスタイン 頭 数	6ヶ月未満	54	329	64	447	78	131	87	296	743
	6～24ヶ月	339	1,027	197	1,563	379	495	268	1,142	2,705
	24ヶ月以上	927	4,744	777	6,448	1,666	1,336	855	3,857	10,305
	合 計	1,320	6,100	1,038	8,458	2,123	1,962	1,210	5,295	13,753
	うち経産牛頭数	897	4,794	754	6,445	1,648	1,304	783	3,735	10,180
ジャージー他 頭 数	6ヶ月未満	3			3		1	103	104	107
	6～24ヶ月	8	4		12		2	397	399	411
	24ヶ月以上	5	9	14	28		4	1,118	1,122	1,150
	合 計	16	13	14	43	0	7	1,618	1,625	1,668
	うち経産牛頭数	5	9	14	28		4	1,113	1,117	1,145
乳 用 牛 総 飼 養 頭 数		1,336	6,113	1,052	8,501	2,123	1,969	2,828	6,920	15,421
経 産 牛 頭 数		902	4,803	768	6,473	1,648	1,308	1,896	4,852	11,325
乳用牛1戸当たり飼養頭数		41.8	226.4	43.8	102.4	66.3	49.2	62.8	59.1	77.1
乳用牛1戸当たり経産牛頭数		28.2	177.9	32.0	78.0	51.5	32.7	42.1	41.4	56.6

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

市町村別酪農家戸数・頭数(育成農家・関係機関を含む)(表3)

令和2年8月1日現在

支 所 事務所		市町村	平均 年齢	乳 牛 飼 養 頭 数				経 産 牛 頭 数				飼 養 頭 数 別 酪 農 家 戸 数																平均 頭数
				6ヶ月 未 満 雌子牛	6ヶ月 ～ 24ヶ月	24ヶ月 以 上	計	前 頭 R2.8.1	年 数	搾 乳 牛	乾 乳 牛	肥 育 牛	経 産 牛 計	1 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 79	80 ～ 99	100 ～ 149	150 ～ 249	250 ～ 499	500 ～ 999	1000 以上	計	
南	西大寺	赤磐市	38		8	22	30	37	8	13		21				1											1	30
		岡山市	67	27	148	359	534	571	310	45		355	1	1	3	2			2		2						11	49
		吉備中央町	52	5	45	138	188	204	106	21	1	128				2		1	1								4	47
		倉敷市	39	2	6	28	36	42	23	5		28				1											1	36
		瀬戸内市	67	21	137	360	518	618	312	41		353	1	3	1	2	1	5	1								14	37
		備前市	63	2	3	25	30	28	16	1		17				1											1	30
		小計	65	57	347	932	1,336	1,500	775	126	1	902	2	4	4	9	1	6	4	0	2	0	0	0	0	0	32	42
支 備南	所 備南	浅口市	65	4	28	75	107	100	64	11		75	1	1					1							3	36	
		井原市	62	18	37	124	179	152	105	19		124	1		1					1						3	60	
		笠岡市	51	279	844	4,204	5,327	4,696	3,632	625		4,257							2		2	2	1	2	1	10	533	
		倉敷市	59	20	60	249	329	341	216	29	1	246	1	1	2		2	2	1							9	37	
		高梁市	38	7	53	82	142	143	72	10		82								1						1	142	
		矢掛町	73	1	9	19	29	33	15	4		19			1											1	29	
		小計	57	329	1,031	4,753	6,113	5,465	4,104	698	1	4,803	3	2	4		2	2	3	1	4	2	1	2	1	27	226	
所 びほく	南支所 計	吉備中央町	62	28	78	279	385	388	223	41		264	1		3	1	1				1					7	55	
		高梁市	53	25	84	362	471	553	305	52		357	1		2	1	1	1			1	1				8	59	
		新見市	63	2	8	42	52	65	35	5		40			2											2	26	
		真庭市	64	9	27	108	144	156	95	11	1	107	1	2	3	1										7	21	
		小計	60	64	197	791	1,052	1,162	658	109	1	768	3	2	10	3	2	1	0	0	1	2	0	0	0	24	44	
		南支所 計	60	450	1,575	6,476	8,501	8,127	5,537	933	3	6,473	8	8	18	12	5	9	7	1	7	4	1	2	1	83	102	
		津山	英	勝央町	58	58	206	821	1,085	1,064	691	119		810		1	1	1	3	2	2	1	2		1			14
津山市	59			2	1	44	47	50	39	5		44			2											2	24	
奈義町	60			12	156	635	803	784	536	92	7	635		2		3	1		1	1	2		1			11	73	
西栗倉村	69				6	35	41	39	22	8		30		1		1										2	14	
美作市	54			6	10	131	147	150	117	12		129		1		1				1						3	74	
小計	58			78	379	1,666	2,123	2,087	1,405	236	7	1,648	0	5	3	6	4	2	3	2	5	0	2	0	0	32	66	
支 山	所 真庭			岡山市	62	46	158	424	628	637	362	56		418	1				1		3	1	1	1				8
		鏡野町	49	6	24	68	98	96	54	9		63		1						1						2	49	
		久米南町	70	11	26	68	105	113	54	4		58									1					1	105	
		津山市	57	52	227	574	853	882	482	82		564	1	3	2	4	3	5	2		1					21	41	
		美咲町	60	17	62	206	285	340	158	47		205	1	1	4	1					1					8	36	
		小計	60	132	497	1,340	1,969	2,068	1,110	198	0	1,308	3	5	6	5	4	5	5	2	4	1	0	0	0	40	49	
		新庄村	69					8																		0		
津山支所 計	真庭市	57	190	665	1,973	2,828	2,841	1,600	296		1,896	2	5	5	3	5	6	9	2	6	2				45	63		
	小計	57	190	665	1,973	2,828	2,849	1,600	296	0	1,896	2	5	5	3	5	6	9	2	6	2	0	0	0	45	63		
	津山支所 計	59	400	1,541	4,979	6,920	7,004	4,115	730	7	4,852	5	15	14	14	13	13	17	6	15	3	2	0	0	117	59		
合 計		59	850	3,116	11,455	15,421	15,131	9,652	1,663	10	11,325	13	23	32	26	18	22	24	7	22	7	3	2	1	200	77		

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

乳和食料理講習会

7月30日、津山地区酪農女性部とふれあい料理倶楽部が「乳和食料理講習会」を津山市加茂町 加茂町福祉センターにて開催されました。

ふれあい料理倶楽部は、津山市内の65歳以上の高齢者を対象に毎月1回料理をされています。毎年7月に依頼があり、牛乳乳製品を使った料理講習会を津山地区酪農女性部の方と一緒に、今回8回目の開催となりました。



簡単で好評だった乳和食料理

暑くなるとあつさりしたものがかり食べたり、食欲がなくなったりと近年高齢者の栄養失調が問題になっていることをお話ししました。対策として牛乳を料理に使うことで栄養が補え、美味しく減塩ができることを説明しました。そこで「さんま」としよがの牛乳ごはん」「お豆腐

とチーズのねぎおかか和え」「みよがの甘酢漬け ホエイ漬物」「減塩みそ汁」の4品を調理しました。最初に乳和食の基本である「乳清とカッテージチーズ」を作っていたいただきました。それを使い、「さんまとしよがの牛乳ごはん」を作ります。

さんまの蒲焼の缶詰を汁ごと入れ、乳清とお水で炊き、トッピングに刻みネギとカッテージチーズをのせるだけで出来上がります。しつかり味のついた炊き込みご飯のようですが、塩分は0.9gに納まります。

「お豆腐とチーズのねぎおかか和え」は、カッテージチーズと木綿豆腐を少量のポン酢しよがゆで味付けします。「みよがの甘酢漬け ホエイ漬物」は、乳清とすし酢で少し煮るだけです。「減塩みそ汁」は、油揚げと旬のオクラを使い、いつもの半分の味噌と同量の牛乳でミルク味噌を作り、鍋に入れ火を止めます。参加された方からは「美味しい」「あまり火を使わずに簡単にできるから暑い時期に作りやすい」と好評でした。

今後も季節や参加者の年齢に合ったメニューで牛乳料理をPRし、牛乳の消費拡大を行っていきたいと思います。レシピ等は生乳課までお問い合わせください。

(生乳課)

勝英酪農女性部研修会

7月31日、勝英酪農女性部の研修会がホテル作州武蔵で開催されました。



「バルク室の衛生」と題し、搾乳

機器の衛生管理について講習を行いました。夏本番に向けて、搾乳機器の洗浄などに関する基礎を皆さんで再確認しました。

研修会に参加の勝英酪農女性部の皆さん

次に、宮野郁子部長より中止が決定した行事や今後の事業計画についての報告がありました。例年のような女性部全体での交流会は難しいことから、状況を見ながら各地区の部会ごとで活動していく旨が伝えられました。

その後、皆さんで近況報告を交えながら情報交換を行いました。公私ともにイベント等が中止になり、会える機会がなかったこともあって、久しぶりの集まりに皆さんの笑顔が多くみられました。大勢で集まっていた研修などは難しい現状ですが、安全対策を講じながら、情報交換を行うことの大切さを感じられる研修会になりました。

(津山支所)

子牛をグツと強くする

結局、初乳って何れあげればいいの？

全国酪農業協同組合連合会

大阪支所

中四国事務所

原口

知弥

〇はじめに

お世話になります。6月より全酪連 中四国事務所に着任いたしました。新入職員の原口知弥と申します。農業高校を卒業後、大学で動物行動学を学び、3月までは大学院でコウノトリの研究をしておりました。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、今回は初乳のお話です。「出生直後の子牛には初乳を給与して免疫を獲得させないといけない」という話はよく聞かかと思ひます。私も着任して3ヶ月ですが、耳にタコができるほど聞きました。最近では、生時体重の8%から10%（3ℓ〜4ℓ）を可能な限り早く給与し、さらに生後12時間以内に2ℓを追加で飲ませる必要があると言われていま

す。この数字を聞いて、そんなに飲ませないといけないの!?と思つたことはありませんか？私の場合、体重が120kgあるので、生まれてすぐに12ℓの牛乳を飲んで、さらに12時間以内に6ℓ飲まなくてはならない計算になってしまひます。かなり大変です。図1は、一般的な初乳の給与量を求める計算式です。ちよつと

複雑ですが、それぞれの項目を理解すれば、なぜこんなに飲ませなければいけないのかが見えてきます。今回はこの式を4つに分けて紐解いていきたいと思います。

〇体重と血清量

血液は一見すると液体ですが、採取してしばらく放置すると「血餅」と「血清」に分離します。イメージとしては、私たちがケガをすると、瘡蓋（かさぶた）ができて透明な液体が出てくるかと思ひます。この瘡蓋の部分が「血餅」と呼ばれる赤血球や血小板などの血球が固まったもので、透明な液体が

確実な免疫移行のために必要な初乳の給与量（ℓ）

= 体重(kg) × 血清量(0.09) × 目標IgG移行量(10g/ℓ) ÷ IgG移行率(0.2) ÷ 初乳中IgG量
例) 体重42kgの子牛で計算すると…

$42 \times 0.09 \times 0.01 \div 0.2 \div 0.05 = 3.78$ **初乳は3.78ℓ必要** となる

図1 初乳の給与量の計算式

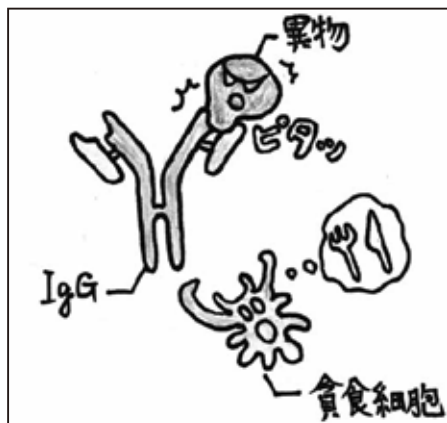


図2 IgGの役割

「血清」になります。血清にはさまざまなタンパク質が含まれていて、体を守るために多くの役割を果たしています。牛の血清量は体重の9%と言われており、ホルスタインのメスの生時体重は平均42kgなので1頭当たり3ℓから4ℓくらいになります。

〇目標IgG移行量

血清中には免疫グロブリンというタンパク質が存在します。免疫グロブリンは体内に入ってきた異物（細菌、微生物、ウイルス）を発見するとパズルのようにくっつき、「貪食細胞」という体の中の異物を除去しようとする細胞に食べられたり排除

されたりします。血清にはさまざまな形の免疫グロブリンが存在しますが、免疫グロブリンG（IgG）がそのうちの9割を占めています。そのため、IgGが免疫グロブリンの量の基準となるのです。出生直後の子牛は免疫を全く持っていないため、IgGを初乳から摂取しなければならぬ。最低でも血清1ℓあたり10gのIgGが必要と言われています。つまり、計算すると42kgの子牛の場合、IgGは約38g体内に吸収されなければなりません。これを下回ると受動免疫移行不全（FPT）になり、病気にかなりやすくなるので注意が必要です。

〇IgG移行率

ところが、初乳を大量に摂取しても初乳中の免疫グロブリンG（IgG）を全て吸収することはできません。IgGは小腸の表面にある穴から吸収されますが、時間が経つと徐々にその穴が塞がり、吸収する能力が落ちてしまひます。図4は、初乳給与とIgG吸収率の時間変化のグラフです。これを見ると、生後6時間以降に初乳を給与した子牛はIgGが十分に吸収されていないことが分かります。その他にも、分娩の状況や子牛の健康状態によって大きく左右されるため、IgGの吸収率は20%から50%とかなりバラつきが

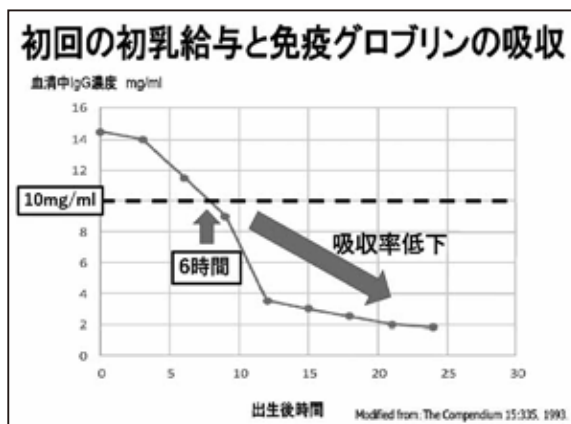


図4 初乳給与とIgG吸収率の時間変化

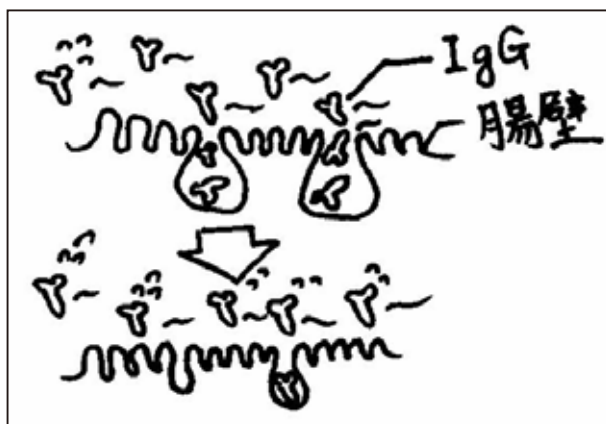


図3 IgGの腸壁からの吸収イメージ

あります。

○初乳中IgG量

また、初乳も全てが同じIgG濃度とは限りません。初乳には8ℓルールというものがあり、乳量が8ℓを超えると成分が薄まってしまうため、十分に抗体移行ができません。さらに、漏乳（分娩前から泌乳していること）が起きてしまうと、栄養成分、成長因子、抗体の3つが減少している可能性があります。他にも、初産牛よりも経産牛の方が初乳の量・質ともに多い傾向にあると言われるので、初乳の給与量を考える時には、IgG含量に注意しなければなりません。初乳中のIgG含量はかなりバラつきがありますが、平均すると55g/ℓとわれていますので、これを基準に計算をすると、最低でも3・8ℓは飲ませなければならぬということになります。

つまり子牛は、免疫グロブリンGを十分吸収するために初乳を大量に飲まなければならないのです。ところが、最近の調査では約44%の初乳が良質な初乳の基準を満たしていないと言われています。また、IgGの量は機械で測定することはできませんが、分娩中はなかなか測定する時間があります。そんな時は、全酪連の初乳代替製品「グッドスタートプレミアム」でIgGを補完してみ

てはいかがでしょうか。1袋（250g）中にIgGが70g以上含まれています。出生直後に2袋を2ℓの温湯（45～50℃）に溶解し、40℃前後まで冷ましてから清潔な哺乳瓶で給与。その後、出生から12時間以内に1袋を1ℓに溶解し給与すれば、目標にグッと近づきます！他にも、グッドスタートプレミアムは溶解性が良く、機能性に優れた全卵粉末、子牛の1日の要求量を満たすミネラル・ビタミン、おなかの調子を整える乳酸菌・ビフィズス菌、吸収率の高いエネルギー源の中鎖脂肪酸を配合しています。

○おわりに

今回は初乳についてお話をしました。適切な初乳給与は牛の生産性にも大きく影響します。皆様、日々お忙しくお過ごしとは思いますが、今一度初心に戻って見直してみませんか？私たち全酪連職員も全力でサポートしてまいりますので、いつでもご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。



図5 グッドスタートプレミアム

畜産研究所から

明日へつながる系統を！

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

畜産研究所では、超高能力乳用牛及び優秀和牛雌牛から採取した受精卵を供給します。また、産肉能力の優れた和牛を基幹種雄牛として選抜し、凍結精液の生産と配布を行っています。これら、受精卵と精液の供給により、本県の乳用牛及び肉用牛の改良増殖を図っています。

和牛受精卵

和牛では、産肉能力育種価上位の牛を中心に採卵を行っています。現在繁殖中の上位牛は表2のとおりですが、「ふくひさ」産子の脂肪交雑は、平均No.8・8、うち5頭が10以上と優れた産肉成績を期待できる雌牛です。次の「ひろはつはな」は4頭の枝肉成績から枝肉重量平均が561・4kgと増体に優れ、全頭A5等級と質と量を期待できる雌牛です。「第3としひめ」は、父が北盛栄、祖父が沢茂勝、曾祖父が利花と、平成の岡山和牛を支えてきた基幹種雄牛からなる雌牛で、令和イチョシ基幹種雄牛の美恵茂との枝肉成績において、BMS No.12を記録するなど今後も活躍が期待できる雌牛です。「8さわひめ2」は、産子7頭の平均BMS No.が9・0であり、枝肉重量も平均521・1kgと質量兼備の雌牛です。

ここでは、当研究所で繁殖中の受精卵供給可能な供卵牛及び基幹種雄牛を紹介します。

乳用牛受精卵

当研究所の乳用牛は、近年では北海道から導入したゲノミック評価の高い雌畜や輸入受精卵産子を中心に受精卵を採取し改良を進めています。能力評価においては北海道の牛が上位を占める中、経産牛では、全国の検定牛のうち総合指数（NTP）が算出できる約14万頭のうち52位の牛を繁殖し、未経産牛では約3万頭中、上位千位に入るものが4頭います。（表1）今後も、牛の特徴を活かし、より早くより進んだ改良を目指していきます。

また、これらの牛を含む年間延べ数十頭の採卵時期については牛の体調等見ながら決定しますので、詳細

和牛精液

和牛種雄牛は、肉質・肉量に優れた基幹種雄牛及び検定中の候補種雄牛を繁殖しています。

◎乳用牛評価報告（経産牛）2020年2月公表

採卵予定等は9月時点

順位	登録番号	名	号	特	徴	総合指数	採卵予定
52	1407270799	OAC	キャロットケイ	ヨダー	キアリス ET	産乳成分、乳器指数が高い	3,328 R3.4月頃

◎未経産GNTP（ゲノミック評価成績）2020年2月公表

採卵予定等は9月時点

順位	登録番号	名	号	特	徴	総合指数	採卵予定
36	1354972012	OAC	キアリス	ハイヌーン	キルア キャロットK ET	ほぼ全ての指数が高い	3,752 授精中
50	1600872127	OAC	ゼップ	モントーヤ	ゼット	産乳成分が高い	3,687 未定
638	1600872226	OAC	リラ	ローリエイト	エクスプローション ロア ET	産乳成分、繁殖形質が高い	3,045 未定
789	1354972036	OAC	キヤメロン	モントーヤ	キヤスト チャシテイ ET	乳量、疾病繁殖成分が高い	2,968 授精中

表1 岡山県繁殖 乳用牛供卵牛成績

名	号	登録番号	生年月日	供卵牛の系統			第51回育種価				今後の採卵予定
				父	祖父	曾祖父	枝肉重量	ロース芯面積	脂肪交雑	BMS順位	
ふくひさ		黒原1493345	H20.12.29	安福久	平茂勝	安福165の9	C	B1	1%	52	10月9日、1月15日
ひろはつはな		黒2421010	H23.09.10	茂洋	千代桜	糸藤	A1	3%	3%	83	12月11日、3月12日
第3としひめ		黒2494281	H26.06.04	北盛栄	沢茂勝	利花	C	B1	3%	104	11月6日、1月15日
8さわひめ2		黒原1410727	H19.05.02	百合茂	平茂勝	北国7の8	3%	A1	5%	172	11月6日、2月19日

表2 岡山県繁殖 和牛供卵牛成績

基幹種雄牛の概要は表3のとおりです。和牛雌牛を飼養されている方については、後継牛作出や肥育素牛生産にこれらの種雄牛をご利用ください。

また、候補種雄牛の精液は1本770円（消費税込）とお求めやすい価格で提供しており、F1生産にご利用いただいているところとです。引き続き、F1生産には当研究所の精液をぜひご利用ください。

おわりに

今回紹介した牛以外にも様々な特徴を持った供卵牛、種雄牛がおりますので、受精卵及び精液の譲渡を希望される方、興味を持たれた方は、畜産研究所またはお近くの家畜保健衛生所、県民局にご相談ください。

種雄牛名	血統			第51回育種価ランク			特長
	父	祖父	曾祖父	枝肉重量	ロース芯面積	脂肪交雑	
美恵茂	茂洋	勝忠平	茂波(事業団)	A1	A1	3%	○抜群の脂肪交雑、高い枝肉重量・ロース芯面積 ○脂肪の質が良く（オレイン酸が高い）、小ザシ ○波系の血液が濃く、交配しやすい
新岡光81	茂洋	平茂勝	北国7の8	3%	A1	5%	○質量どちらも抜群の能力 ○家畜改良事業団評価も高く、全国に精液販売中 ○産子は大型傾向、産子平均価格も市場平均以上（R 2.7子牛市：去勢）
藤沢茂	沢茂勝	藤平茂(事業団)	北国7の8	A1	3%	B2	○枝肉重量、特にロース芯面積が高能力 ○家畜改良事業団を通じて全国に精液販売中 ○産子は体型安定、産子平均価格も市場平均以上（R 2.7子牛市：去勢）

表3 岡山県基幹種雄牛の概要

その乳房炎、洗浄不良が原因かも!?

「最近、乳房炎が多いな…、バルク乳の細菌数が多いな…」と、お困りではありませんか。「搾乳機器の洗浄は機械に任せてあるからきちんとできているはず!」と過信しがちですが、洗浄不良が乳房炎の原因になっていることも多いようです。

県では『おいしい県産牛乳生産支援事業』で、洗浄システムの改善に必要な機器の整備や修繕を支援しています（補助率2分の1以内、上限50万円/件）。各地域の酪農経営支援チームがラクトコーダーを用いた洗浄分析や拭き取り検査を行い、洗浄効果を確認します。関連機器の故障等が洗浄不良の原因となっている場合には、ぜひこの事業をご利用ください。

また、この事業では、水質検査及び消毒・ろ過・除鉄などの装置の整備や修繕も支援しています（同右）。上水以外の水を農場で利用されている場合は、水質の検査と改善をご検討ください。

愛牛を長く健康に飼うために、搾乳機器の洗浄システムの改善と水質の改善に取り組みましょう。

（岡山県畜産課）



笑味ちゃん天気予報がやってきた!

(RSKテレビ 月々金 18時50分より)

8月10日の笑味ちゃん天気予報の担い手紹介コーナーで、瀬戸内市長船町の守時理恵さんが紹介されました。

守時さんの酪農は、曾祖父が始められ、理恵さんで四代目になります。理恵さんは酪農大学を卒業後、数年おからくへヘルパー職員として蒜山地区を担当していました。その後しばらく、岡山県を離れていましたが、今年四月より長船町でご両親と酪農をされています。

ヘルパー職員だったころと全然変わらず、ハキハキとしたしゃべり方で、取材日(8月6日)は朝早くから陽があたり暑い日でしたが、頭に牛柄のタオルを巻き、元気に作業をされていました。お父さんの修さんは、「自分の代で廃業を考えていた



守時理恵さんとお父さんの修さん

ので、今まで機械は修理で対応し、あまり設備投資をしてこなかった。でも娘がやるというので、施設等を本人がやりやすいように考えないと

いけないなあ」と嬉しそうに話されました。また、理恵さんは、「両親と一緒にここで牛を飼うというのが自分の夢だったので、今少し夢が叶っているかなあ。規模を大きくするのではなく、今の状態を守って続けていくのが当面の希望です」と話されました。

ご両親と仲良く頑張っていたきたいと思っています。

番組では、曜日によりテーマを決めて放送しています。

- ・月曜日 担い手・JA職員紹介
- ・火曜日 農畜産物の紹介
- ・水曜日 火曜日に紹介した農畜産物を使った料理の紹介
- ・木曜日 JA活動紹介
- ・金曜日 イベント紹介

18時50分からの放送になります。搾乳等お忙しい時間帯の放送になりますが、ご都合のつくときはぜひ観てください。また、取材にもご協力くださいますようお願いいたします。

(生乳課)

ひろば

天使か悪魔か!?

(南支所 びほく事務所)

高橋 信介

ひよんなことから子猫を飼うことになりました。それも3匹…。男の子が2匹、女の子が1匹です。サビ猫、茶トラ、白猫と容姿もバラバラです。

見た目はどの子も可愛く、仕草も可愛い。癒されます。ところが、一度遊びだすと大運動会

が始まって、部屋中の机や棚に飛び移り、ありとあらゆるものを叩き落していきます。しかし、電池(体力?)が切れると、スヤスヤと眠り始め、その姿を見ていると「まあ、いいか」と許してしまいます。

家を留守にしようものなら、帰ってきて玄関を開ける瞬間が一番の恐怖です。大体は想像どおり、はたまた、想像以上のときもしばしば。

甘えてくるときや寝ているときは天使に見えます。しかし、大運動会中



の所業を見ていると、悪魔かと思っています。

ですが、飼っている私たちの方も笑ったり怒ったりと、いろんなメリハリをつけてもらえ、家が明るくなったような気がして、子猫をもらってきて良かったと思います。

子猫たちのいる生活は、仕事で疲れて帰れば癒されて、疲れて眠ろうとすれば夜中の大運動会が始まる、そんなちょっと寝不足な毎日です。

新入職員紹介

はじめまして。私は鏡野CS所属の三浦優衣と申します。出身は秋田県男鹿市です。男鹿は三方向を海に囲まれた半島で、なまはげが有名なところですよ。

鏡野CSでの業務は、主に生乳の受入検査や抗生物質等の依頼検査を担当しています。受入検査では集乳車が次々に帰ってくる目回りが忙しさを、慣れるまで大変でした。先輩方に教えてもらいながら、顕微鏡で細菌数や体細胞数をカウントしたり、抗生物質の反応を判定したり、依頼検査の結果を農家に報告したり

しています。

働き始めたころは、酪農についての知識が何もない状態でしたので、聞かえてくる単語すべてが初耳でした。加えて、私は岡山の人間ではなかったもので、方言もよく分からず、聞かえた言葉をメモしては調べる毎日でした。無論、現在進行形で、酪農についても方言についても勉強中です。

仕事についていくのに必死で大変な毎日ですが、おからくの職員の方々はもちろんのこと、酪友運送と並び酪農運輸の運転手の方々にも助けていただきながら、日々の業務に励むことができています。

した。

○令和2年度生乳需給安定化対策

令和2年度6月の生乳需給安定化対策の状況等について報告した。

○第7回通常総会の意見に対する回答について

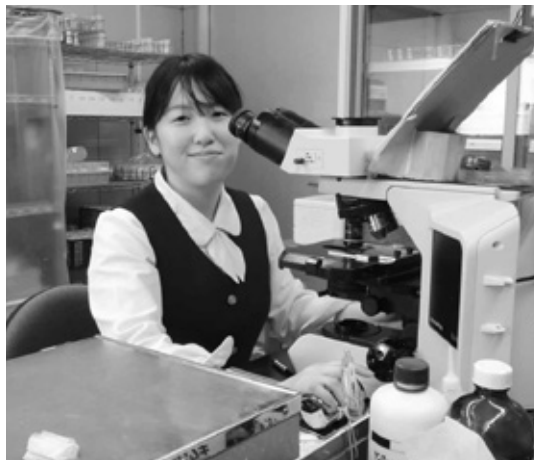
総会への意見に対する回答について協議し、回答を農家へ送付することとした。

○酪農ヘルパー利用規則の一部改正について

給餌頭数により料金差があった昼給餌料金を一本化することについて協議し、改正を決定した。

○酪農ヘルパー専任職員就業規則の

これからも組合員の皆様のお役に立てるよう、一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願いします。



一部改正について

昼給餌料金の改正により、出役調整金の改正について協議し、改正を決定した。

○臨時酪農ヘルパー内規の一部改正について

昼給餌料金の改正により、出役調整金の改正について協議し、改正を決定した。

○酪農ヘルパー傷病互助制度規約の一部改正について

傷病互助制度利用対象者の積立金を減額することを協議し、改正を決定した。

○酪農ヘルパー利用拡大奨励措置の

一部改正について

小規模農家対策の対象農家の飼養頭数について協議し、改正を決定した。

○液体窒素凍結保管器購入助成について

搾乳農家の液体窒素凍結保管器が経年劣化していることから、更新に係る経費の助成を行うこととした。

○全戸巡回について

全戸巡回の留意点、参考資料、巡回者を協議し、決定した。

○異物混入（加水）に関する乳質管理について

異物混入（加水）に関して、管理基準を設けることにより、生乳の完全安心への取り組みを向上させることを目的とし、中国生乳販連と浸透圧値（氷点）による指導体制等を整備することとした。

○報告事項

地区共進会の日程について、令和元年度中央拠出金の精算について、生乳出荷における異物混入等の注意喚起について、第1四半期苦情等について報告した。

理事会報告

令和2年7月31日、第235回理事会を理事11名、監事2名が出席し、開催した。

岡田組合長より酪農一般情勢等について報告された。

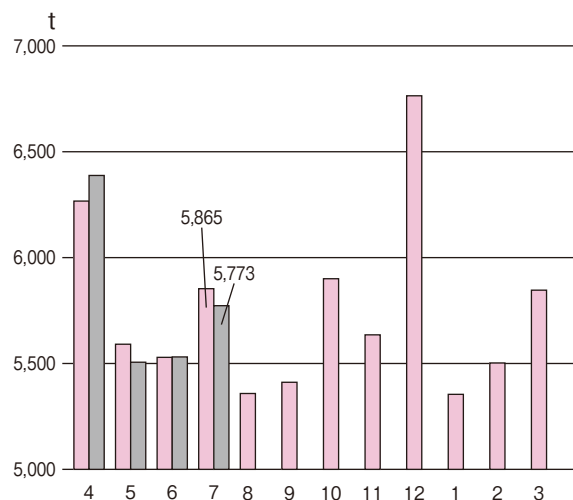
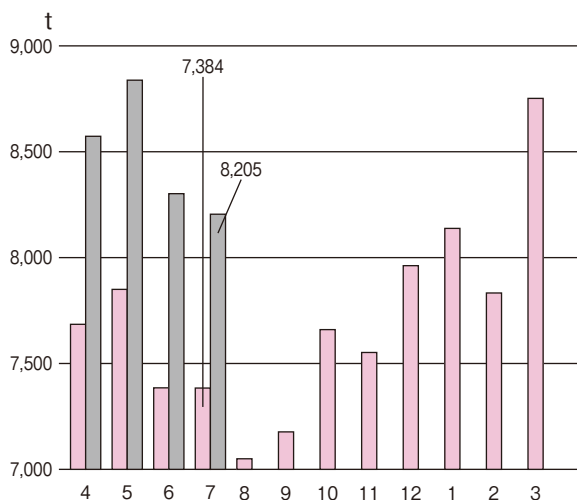
その後、次の事項を協議し、決定



おからく事業実績

生乳販売量(令和2年度) 生乳販売量(令和元年度)

購買取扱数量(令和2年度) 購買取扱数量(令和元年度)



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	7	597,286	334,096	123,312	139,878	101.2	106.7	93.6	96.2
	4~7	2,418,660	1,262,084	605,820	550,753	101.4	100.2	111.1	95.1
岡山県	7	8,178	8,006	89	83	110.9	112.6	61.4	72.2
	4~7	33,880	32,446	1,041	392	111.8	112.3	110.7	86.2
北海道	7	343,218	95,634	112,380	135,204	101.8	120.3	95.7	96.4



9月の主な行事

- 24日 管理職会議
- 25日 牛乳料理コンクール書類審査
- 30日 理事会

編集者のつぶやき

コロナ禍の中で、例年の行事は全て中止。
秋のイベントも何もない、今月も寂しい行事予定となってしまう。令和のこれからは、新しいスタイルに変化していくのかな。
「笑う門には福来る」というように、笑顔のパワーで、コロナ禍を吹き飛ばしたいですね。

(N)

北海道初妊牛価格

8月については、猛暑や天候不順の影響を受け、一部初妊牛導入に対する警戒感が見られたが、上場の中心が秋分挽となり、更新需要を中心とした一定量の需要が確保されたことから、平均価格は70万3千円（前月比1千円高）と相場は持ち合いで推移しました。
9月については、引き続き秋産み需要の継続が見込まれるが、出回り頭数の増加も予測されることから、相場は持ち合いで推移することが予想されます。